

# 社会資本総合整備計画

〔鹿児島市における水の安全・安心基盤整備計画（防災）〕

事後評価シート

令和2年2月

（鹿児島県 鹿児島市）

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和2年2月

計画の名称	鹿児島市における水の安全・安心基盤整備計画（防災）		
計画の期間	平成27年度～平成31年度（5年間）	交付対象	鹿児島市
計画の目標			

下水道及び河川の整備により、快適な生活環境の確保、公共用水域の水質保全、及び流域が一体となった総合的な浸水対策を図り、安全・安心な市民生活の確保を図る。

計画の成果目標（定量的指標）

- 1 布設後50年経過した管きよの改築達成率を 17.7% (H27)から 21.9% (H28)に増加させる。
- 2 管路（汚水）における長寿命化計画策定率を 1.8% (H27)から 7.0% (H31)に増加させる。
- 3 管路（雨水）における長寿命化計画策定率を 8.0% (H27)から 16.0% (H31)に増加させる。
- 4 雨水ポンプ場における長寿命化計画策定率を 0.0% (H27)から 100.0% (H31)に増加させる。
- 5 公共下水道（雨水渠）による都市浸水対策達成率を 76.7% (H27)から 78.2% (H29)に増加させる。
- 6 南部処理場における長寿命化計画に基づく改築・更新達成率を 0.0% (H27)から 94.9% (H31)に増加させる。
- 7 谷山処理場における長寿命化計画に基づく改築・更新達成率を 0.0% (H27)から 92.9% (H31)に増加させる。
- 8 上町中継ポンプ場における長寿命化計画に基づく改築・更新達成率を 0.0% (H27)から 100.0% (H31)に増加させる。
- 9 大明ヶ丘中継ポンプ場における長寿命化計画に基づく改築・更新達成率を 0.0% (H27)から 100.0% (H31)に増加させる。
- 1 0 管路（雨水）における長寿命化計画に基づく改築・更新達成率を 5.4% (H27)から100.0% (H30)に増加させる。
- 1 1 管路（汚水）における長寿命化計画に基づく改築・更新達成率を 0.0% (H27)から 100.0% (H31)に増加させる。
- 1 2 事業計画区域における個人住宅雨水貯留施設等の設置個数を、 5,317個 (H27)から 9,237個 (H31)に増加させる。
- 1 3 二級河川脇田川及び木之下川の護岸整備率を 92.9% (H27)から 100.0% (H30)に増加させる。
- 1 4 処理場及びポンプ場の耐震診断率を 0.0% (H27)から 100.0% (H29)に増加させる。
- 1 5 雨水ポンプ場の耐震診断率を 0.0% (H27)から 100% (H29)に増加させる。
- 1 6 管路（汚水）における南部幹線の耐震診断率を 0.0% (H29)から100.0% (H31)に増加させる。
- 1 7 下水道施設（汚水）のストックメント計画策定率を 0.0% (H29)から 100.0% (H31)に増加させる。

定量的指標の定義及び算定式

	定量的指標の現況値及び目標値			備考
	当初現況値	中間目標値	最終目標値	
	(H27当初)	(H29末)	(H31末)	
1 布設後50年経過した管路の改築達成率 改築済みの管路延長 (km) / 改築すべき管路延長 (km)	17.7%	21.9%	21.9%	
2 管路（汚水）における長寿命化計画策定率 長寿命化計画策定済みの管路延長 (km) / 長寿命化計画を策定すべき管路延長 (km)	1.8%	4.4%	7.0%	
3 管路（雨水）における長寿命化計画策定率 長寿命化計画策定済みの管路延長 (km) / 長寿命化計画を策定すべき管路延長 (km)	8.0%	16.0%	16.0%	
4 雨水ポンプ場における長寿命化計画策定率 長寿命化計画策定済みの雨水ポンプ場数（箇所） / 長寿命化計画を策定すべき雨水ポンプ場数（箇所）	0.0%	0.0%	100.0%	
5 公共下水道（雨水渠）による都市浸水対策達成率 浸水対策完了済み面積 (ha) / 浸水対策を実施すべき面積 (ha)	76.7%	78.2%	78.2%	
6 南部処理場における長寿命化計画に基づく改築・更新達成率 改築・更新達成済み設備数（基） / 改築・更新必要設備数（基）	0.0%	59.0%	94.9%	
7 谷山処理場における長寿命化計画に基づく改築・更新達成率 改築・更新達成済み設備数（基） / 改築・更新必要設備数（基）	0.0%	71.0%	92.9%	
8 上町中継ポンプ場における長寿命化計画に基づく改築・更新達成率 改築・更新達成済み設備数（基） / 改築・更新必要設備数（基）	0.0%	33.0%	100.0%	
9 大明ヶ丘中継ポンプ場における長寿命化計画に基づく改築・更新達成率 改築・更新達成済み設備数（基） / 改築・更新必要設備数（基）	0.0%	0.0%	100.0%	
1 0 管路（雨水）における長寿命化計画に基づく改築・更新達成率 改築・更新達成済み管渠延長 (m) / 改築・更新必要管渠延長 (m)	5.4%	76.0%	100.0%	
1 1 管路（汚水）における長寿命化計画に基づく改築・更新達成率 改築・更新達成済み管渠延長 (m) / 改築・更新必要管渠延長 (m)	0.0%	43.8%	100.0%	
1 2 個人住宅雨水貯留施設等の設置促進 事業計画区域における個人住宅雨水貯留施設等の設置個数（個）	5317個	7669個	9237個	

1 3 二級河川脇田川及び木之下川の護岸整備率 護岸整備済延長 (m) / 護岸整備計画延長 (m)	92.9%	100.0%	100.0%	
1 4 処理場及びポンプ場の耐震診断率 処理場及びポンプ場で耐震診断を実施した数 (箇所) / 処理場及びポンプ場の数 (箇所)	0.0%	100.0%	100.0%	
1 5 雨水ポンプ場の耐震診断率 雨水ポンプ場で耐震診断を実施した数 (箇所) / 雨水ポンプ場の数 (箇所)	0.0%	100.0%	100.0%	
1 6 管路 (汚水) における南部幹線の耐震診断率 南部幹線で耐震診断を実施した管路延長 (km) / 南部幹線管路延長 (km)	0.0%	0.0%	100.0%	
1 7 下水道施設 (汚水) のストックマネジメント計画策定率 ストックマネジメント計画策定済みの計画数 (計画) / スtockマネジメント計画を策定すべき計画数 (計画)	0.0%	0.0%	100.0%	

全体事業費	合計 (A+B+C+D)	5,641 百万円	A	5,641 百万円	B	0 百万円	C	0 百万円	D	0 百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0.0%
-------	-----------------	-----------	---	-----------	---	-------	---	-------	---	-------	-----------------------------	------

## 事後評価

### ○ 事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
・鹿児島市公共事業評価検討委員会 (内部) での審議 ・鹿児島市事業評価監視委員会 (外部) での審議	・令和元年12月 公表の方法 ・ホームページへの掲載

### 1. 交付対象事業の進捗状況

A 基幹事業															
A07 下水道事業															
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考
									H27	H28	H29	H30	H31		
A07-001	下水道	一般	鹿児島市	直接	鹿児島市	南部処理区 老朽管改築	L=888m	鹿児島市						56	
A07-002	下水道	一般	鹿児島市	直接	鹿児島市	南部処理場 水処理施設改築	水処理施設等改築・地震時機能停止リスク低減対策	鹿児島市						1,922	
A07-003	下水道	一般	鹿児島市	直接	鹿児島市	南部処理場 汚泥処理施設改築	汚泥処理施設等改築・地震時機能停止リスク低減対策	鹿児島市						169	
A07-004	下水道	一般	鹿児島市	直接	鹿児島市	谷山処理場 水処理施設改築	水処理施設等改築・地震時機能停止リスク低減対策	鹿児島市						510	
A07-005	下水道	一般	鹿児島市	直接	鹿児島市	上町中継ポンプ場 改築	ポンプ施設等改築	鹿児島市						100	
A07-006	下水道	一般	鹿児島市	直接	鹿児島市	調査設計 (耐震診断) 処理場	耐震診断	鹿児島市						76	
A07-007	下水道	一般	鹿児島市	直接	鹿児島市	調査設計 (耐震診断) ポンプ場	耐震診断	鹿児島市						1	
A07-008	下水道	一般	鹿児島市	直接	鹿児島市	永田川排水区 水路新設	L=479m	鹿児島市						181	
A07-009	下水道	一般	鹿児島市	直接	鹿児島市	永田川排水区 水路改築	L=33m	鹿児島市						32	
A07-010	下水道	一般	鹿児島市	直接	鹿児島市	管路改築 (長寿命化)	L=731m	鹿児島市						486	
A07-011	下水道	一般	鹿児島市	直接	鹿児島市	雨水貯留施設等設置助成事業	個人住宅設置助成	鹿児島市						57	
A07-012	下水道	一般	鹿児島市	直接	鹿児島市	稲荷川排水区 水路改築	L=118m	鹿児島市						41	
A07-013	下水道	一般	鹿児島市	直接	鹿児島市	調査設計 (耐震診断) 雨水ポンプ場	耐震診断	鹿児島市						17	
A07-014	下水道	一般	鹿児島市	直接	鹿児島市	管路改築 (長寿命化)	L=8,301m	鹿児島市						649	
A07-015	下水道	一般	鹿児島市	直接	鹿児島市	調査設計 (耐震診断) 汚水管路	耐震診断	鹿児島市						26	
A07-016	下水道	一般	鹿児島市	直接	鹿児島市	調査設計 (ストックマネジメント計画) 汚水管路	ストックマネジメント計画策定	鹿児島市						58	
A07-017	下水道	一般	鹿児島市	直接	鹿児島市	調査設計 (ストックマネジメント計画) 処理場	ストックマネジメント計画策定	鹿児島市						55	
A07-018	下水道	一般	鹿児島市	直接	鹿児島市	調査設計 (ストックマネジメント計画) ポンプ場	ストックマネジメント計画策定	鹿児島市						8	
小計 (下水道事業)												4,444			
A03 河川事業															
A03-019	河川	一般	鹿児島市	直接	鹿児島市	都市基盤河川脇田川改修事業	河川改修 L=255m	鹿児島市						966	
A03-020	河川	一般	鹿児島市	直接	鹿児島市	都市基盤河川木之下川改修事業	河川改修 L=24m	鹿児島市						231	
小計 (河川)												1,197			
合計												5,641			

B 関連社会資本整備事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業主体	省略工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
										H27	H28	H29	H30	H31		
										合計						
番号	一体的に実施することにより期待される効果												備考			
C 効果促進事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考	
									H27	H28	H29	H30	H31			
										合計						
番号	一体的に実施することにより期待される効果												備考			
D 社会資本整備円滑化地籍整備事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考	
									H27	H28	H29	H30	H31			
										合計						
番号	一体的に実施することにより期待される効果												備考			

## 2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況

I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況		<ul style="list-style-type: none"> <li>・長寿命化計画に基づく老朽化した施設の改築更新等を行うことにより、事故の未然防止など安全性の向上が図られた。</li> <li>・下水道と河川の整備により、総合的な浸水対策が行われ、安全・安心な市民生活の確保が図られた。</li> </ul>									
II 定量的指標の 達成状況	指標1 布設後50年経過した管路の改築達成率	最終目標値	21.9%	目標値と実績値に差が出た要因	財源が確保できず、計画通りの事業実施ができなかったため。						
		実績値	18.7%								
	指標2 管路(汚水)における長寿命化計画策定率	最終目標値	7.0%	目標値と実績値に差が出た要因	当初、本市では平成27年度及び30年度に長寿命化計画策定を計画していたが、平成28年度に国により「下水道ストックマネジメント支援制度」が創設されたことから、平成30年度計画予定分について、ストックマネジメント計画へ移行し、策定することとしたため。						
		実績値	3.8%								
	指標3 管路(雨水)における長寿命化計画策定率	最終目標値	16.0%	目標値と実績値に差が出た要因	当初、本市では平成30年度に長寿命化計画策定を計画していたが、平成28年度に国により「下水道ストックマネジメント支援制度」が創設されたことから、ストックマネジメント計画へ移行し、策定することとしたため。計画策定は、重点計画において実施する。						
		実績値	-								
	指標4 雨水ポンプ場における長寿命化計画策定率	最終目標値	100.0%	目標値と実績値に差が出た要因	当初、本市では平成30年度に長寿命化計画策定を計画していたが、平成28年度に国により「下水道ストックマネジメント支援制度」が創設されたことから、ストックマネジメント計画へ移行し、策定することとしたため。計画策定は、重点計画において実施する。						
		実績値	-								
	指標5 公共下水道(雨水渠)による都市浸水対策達成率	最終目標値	78.2%	目標値と実績値に差が出た要因	平成30年度より重点計画に移行したことから、重点計画において評価を行う。						
		実績値	-								

指標 6 南部処理場における長寿命化計画に基づく改築・更新達成率	最終目標値	94.9%	目標値と実績値に差が出た要因	財源が確保できず、計画通りの事業実施ができなかったため。
	実績値	66.7%		
指標 7 谷山処理場における長寿命化計画に基づく改築・更新達成率	最終目標値	92.9%	目標値と実績値に差が出た要因	財源が確保できず、計画通りの事業実施ができなかったため。
	実績値	71.4%		
指標 8 上町中継ポンプ場における長寿命化計画に基づく改築・更新達成率	最終目標値	100.0%	目標値と実績値に差が出た要因	財源が確保できず、計画通りの事業実施ができなかったため。
	実績値	0.0%		
指標 9 大明ヶ丘中継ポンプ場における長寿命化計画に基づく改築・更新達成率	最終目標値	100.0%	目標値と実績値に差が出た要因	財源が確保できず、計画通りの事業実施ができなかったため。
	実績値	0.0%		
指標 10 管路（雨水）における長寿命化計画に基づく改築・更新達成率	最終目標値	100.0%	目標値と実績値に差が出た要因	平成30年度より重点計画に移行したことから、重点計画において評価を行う。
	実績値	-		
指標 11 管路（汚水）における長寿命化計画に基づく改築・更新達成率	最終目標値	100.0%	目標値と実績値に差が出た要因	財源が確保できず、計画通りの事業実施ができなかったため。
	実績値	70.9%		
指標 12 個人住宅雨水貯留施設等の設置促進	最終目標値	9237個	目標値と実績値に差が出た要因	平成30年度より重点計画に移行したことから、重点計画において評価を行う。
	実績値	-		
指標 13 二級河川脇田川及び木之下川の護岸整備率	最終目標値	100.0%	目標値と実績値に差が出た要因	土地区画整理事業区域界より上流部について、改めて流下能力の解析を行った結果、計画高水流量を超える能力を有していることが分かり、整備不要の区間が生じたため。整備が必要な区間については全て整備済み。
	実績値	95.7%		
指標 14 処理場及びポンプ場の耐震診断率	最終目標値	100.0%	目標値と実績値に差が出た要因	財源が確保できず、計画通りの事業実施ができなかったため。
	実績値	62.5%		

	指標 1 5 雨水ポンプ場の耐震診断率	最終目標値	100.0%	目標値と実績値に差が出た要因	平成30年度より重点計画に移行したことから、重点計画において評価を行う。
		実績値	-		
	指標 1 6 管路（污水）における南部幹線の耐震診断率	最終目標値	100.0%	目標値と実績値に差が出た要因	財源が確保できず、計画通りの事業実施ができなかったため。
		実績値	0.0%		
	指標 1 7 下水道施設（污水）のストックマネジメント計画策定率	最終目標値	100.0%	目標値と実績値に差が出た要因	
		実績値	100.0%		
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 (必要に応じて記述)					
3. 特記事項（今後の方針等）					